

## 我が国の循環器血管撮影領域における医療被ばくの実態調査に関する研究

### 1.研究の対象

当院、血管造影検査室では、血管造影検査での被ばく防護の最適化を目的として、川崎医科大学同附属病院倫理委員会の承認を得て、2016年4月1日から2017年3月31日に心臓カテーテル検査を施行された方を対象として、無作為に抽出された検査データ（身長、体重、撮影総フレーム数、透視時間等）から被ばく線量の集計を行い、我が国の循環器血管撮影領域における医療被ばくの実態を調査する多施設共同研究を実施します。

### 2.研究目的・方法

2015年、我が国の診断参考レベルが公開され、医療被ばくの実態に関する関心が高まっています。血管撮影領域では、皮膚障害が懸念され、確定的影響の回避に主眼をおいた医療被ばく調査の報告は数多くありますが、しかし確率的影響を考慮した循環器領域の全国調査は少ないです。そこで、各施設での装置の基本情報、臨床データを取得し、解析を行う事により我が国の循環器血管撮影領域における医療被ばくの実態を調査し把握する事を目的とします。

本研究は公益社団法人日本放射線技術学会平成28,29年度学術調査研究班として承認を得て実施されており、本学への受け入れはありません。また研究責任者および研究分担者共に、研究結果に影響を及ぼすような資金の受け入れはないため、深刻な利益相反の状態にはなっていません。尚、本研究の期間は倫理委員会承認日～2018年3月31日までとします。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

情報：身長、体重、撮影総フレーム数、透視時間等

### 4.外部への試料・情報の提供

血管造影検査後に記録した臨床データは当院での情報管理者によって匿名化情報にされ使用されます。主研究施設へのデータの提供は研究代表者である医療法人あかね会土谷総合病院 放射線室 石橋 徹に電子的配信により行われますが、特定の関係者以外がアクセス出来ない状態で行い、対応表は当院の情報管理者により管理・保管されます。データの保管は研究が終了して論文等発表後5年後までに破棄されます。

### 5.研究組織

研究責任者：川崎医科大学附属病院 中央放射線部 松本 博樹

主研究施設責任者医療法人あかね会土谷総合病院 放射線室 石橋 徹

研究班員：

秋田県立脳血管研究センター 放射線科診療部 加藤 守 山梨大学医学部附属病院 放射線部 坂本 肇

藤田保健衛生大学 医療科学部放射線学科 鈴木 昇一 浜松医科大学医学部附属病院 放射線部 竹井 泰孝

東北大学大学院 医学系研究科保健学専攻 千田 浩一 NTT 東日本関東病院 放射線部 塚本 篤子

兵庫医科大学病院 放射線技術部 松本 一真 徳島文理大学香川校保健福祉学部診療放射線学科 水谷 宏

医療法人あかね会土谷総合病院 放射線室 山下 由香利 首都大学東京 健康福祉学部 加藤 洋

### 6.お問い合わせ先

本研究に対するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

本調査研究は、既存の血管造影検査データを用いた研究であり、患者さんへ不利益を与えるものではありませんが、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧する事が出来ますのでお申し出ください。また、情報が当該研究に用いられる事についてご了承頂けない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益を生じることはありません。

研究責任者：川崎医科大学附属病院 血管造影検査室

松本 博樹（川崎医科大学附属病院 中央放射線部 診療放射線技師）

Tel // 086-462-1111 (内線 26176)E-mail // [m.hiro@med.kawasaki-m.ac.jp](mailto:m.hiro@med.kawasaki-m.ac.jp)

研究代表者：医療法人あかね会土谷総合病院 放射線室 石橋 徹